

機械器具 6 呼吸補助器

管理医療機器 一般的名称: 酸素供給用経鼻カニューレ (35201000)

再使用禁止

鼻腔カニューレ

【警告】

＜使用方法＞ 使用する前に本品の接続に誤りがないか、又は各接続部が気密かつ確実であり、接続部でガス漏れがないかを確認すること。[適切な酸素投与を行えないおそれがある。]

【禁忌・禁止】

＜適用対象(患者)＞

1. 鼻粘膜浮腫、ポリープ等による鼻塞がみられる患者には使用しないこと。[適切な酸素投与が行えないおそれがある。]

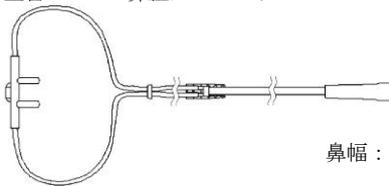
＜使用方法＞

1. 再使用禁止。[本品はディスポーザブル製品であり、再使用による機能低下、並びに交差感染のおそれがある。]
2. 本品を改造しないこと。[改造により正常に機能しないおそれがある。]
3. 本品の高圧蒸気滅菌は行わないこと。[製品の劣化及び破損するおそれがある。]
4. 本品の EOG 滅菌は行わないこと。[製品内に酸化エチレンガスが残留するおそれがある。]
5. 火気(喫煙等)のある場所及び発火のおそれのあるものの近くでは酸素を使用しないこと。[火災発生のおそれがある。]
6. 酸素流量 6L/分以上では使用しないこと。[頭痛や鼻腔粘膜の乾燥が起こるおそれがある。]

【形状・構造及び原理等】

- ・材質: チューブ: ポリ塩化ビニル(可塑剤: フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用している。
装着部: ポリ塩化ビニル(可塑剤: フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用していない。
- ・本品は未滅菌商品です。

■型番 S-015 鼻腔カニューレ



鼻幅: 6~20 ±10% (mm)

原理: 鼻腔に装着部を設置する事により、酸素供給装置から患者の鼻腔まで酸素を通す。

【使用目的、又は効果】

両外鼻孔経由で患者に酸素を供給するために用いる。

- ・接合強度 : 20N 以上
- ・チューブ強度: 15N 以上
- ・密閉性 : 15kPa 以上

【使用方法等】

＜使用方法＞

1. 装着部を患者の鼻腔へ挿入する。
2. カニューレを耳にかけ、顎の下で固定する。(必要に応じて、外れないようにテーピングを行う。)
3. リングを適切な位置へ動かして固定位置を調節する。
4. チューブが途中でよれていないことを確認する。
5. コネクターを酸素供給装置の送気口に接続する。
6. 医師又は救急隊員の管理下で適切な酸素流量を調節する。

＜使用方法に関する注意＞

1. 本品に損傷又は異常がある場合には使用しないこと。
2. 酸素供給源には酸素流量計を必ず取り付け、酸素供給量を調整すること。また、酸素ポンベを使用する場合には、減圧弁付流量計を介して接続すること。
3. FiO₂40%以上の酸素投与には使用しないこと。[設定濃度の酸素が投与できない。]
4. 長期に使用する際は、患者の分泌物等による回路の閉塞がないかどうかを定期的を確認すること。[適切な酸素投与が行えないおそれがある。]
5. 鼻下部や耳上部への圧迫によるびらんや潰瘍を予防するために適宜状態を確認し、必要に応じて下記のような処置を行うこと。
 - ・口唇や鼻を潤滑ゼリーで湿潤させる。
 - ・カニューレをテープで固定する。
 - ・圧のかかる部位にガーゼを当てる。
 - ・2時間毎に顔を洗う又は清拭する。

1. 取扱いに習熟した者以外は使用しないこと。>
2. フェノールやエーテル等の有機溶媒は、素材に損傷を与えるので注意すること。
3. 加湿器等と接続する場合は、その互換性、安全性を十分に確認した上で使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

＜貯蔵・保管方法＞

水漏れに注意し、高温、多湿、直射日光のあたる場所を避けて室温で保管すること。

【包装】 1個/袋 100個/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

京中貿易株式会社

京都府京都市中京区神泉苑通御池下る神泉苑町1番地2

Tel:075-811-0545

製造業者

Hangzhou Jinlin Medical Appliances Co., Ltd.

中華人民共和国

杭州京冷医疗器械有限公司